

令和4年10月19日
尼崎市アスベスト対策会議
別紙2

石綿健康被害救済制度における
平成18～令和2年度被認定者に関する
ばく露状況調査報告書

抜粋版



独立行政法人 **環境再生保全機構**

令和4年3月

(8) 尼崎市の詳細集計（ばく露(エ)分類）

集計方法

平成18年度から令和2年度までのアンケート回答者のうち、2-2.(3)ばく露分類別集計が(エ)分類であり、対象期間である昭和20年～平成元年(1945年～1989年)に尼崎市に居住歴がある者の累計において、行政地区、時点(昭和30年、40年、50年、60年)によるクロス集計を行った(なお、平成18年度から令和元年度までのアンケート回答者の過去の集計において、昭和20年～平成元年(1945年～1989年)に居住歴がない者が集計に含まれていた点を修正した。)

行政地区は中央地区、小田地区、大庄地区、立花地区、武庫地区、園田地区の6地区とし、記述不十分等により分類できない場合は地区不明とした。

地区の分類に当たっては、尼崎市史第10巻付図「尼崎市小字図」等を参考とした。

また、集計は下記の2通りの居住歴により行った。

1) 最長居住歴による集計

「(7)住所別集計」において尼崎市に最長居住歴のある者(医療費・未申請弔慰金344人、施行前弔慰金121人)について、対象期間内に尼崎市内で最も長く居住した行政地区(以下「最長居住地区」という。)により集計した。

対象期間中に複数の行政地区に居住歴がある場合には、年単位で計算して最長居住地区を各人1つ選択した。対象期間中に最長居住区が複数あった場合は、その中で最も古い住所を1つ選択した。

2) 対象期間居住歴による集計

対象期間中に尼崎市に一度でも居住歴がある者について、対象期間中に一度でも居住した行政地区により集計した。対象期間中に複数の行政地区に居住歴がある場合は、重複して集計した。なお、同じ行政地区内の異なる居住歴については1つの居住歴として扱い重複集計しなかった。

さらに、尼崎市に最長居住歴のある者を、地区不明の者を除き、医療費・未申請弔慰金325人、施行前弔慰金111人の「最長居住地」を地図上にプロットした(図II-8-1・図II-8-2)。

結果

① 医療費・未申請弔慰金アンケート回答者

1) 最長居住歴による集計

最長居住歴による集計において、それぞれの地区に最も長く居住していた者は、中央地区44人(男31、女13)、小田地区231人(男116、女115)、大庄地区4人(男2、女2)、立花地区13人(男5、女8)、武庫地区1人(男0人、女1人)、園田地区32人(男18、女14)、地区不明19人(男7、女12)で、合計で延べ344人であった(表II-8-1)。

最も多い最長居住地区は小田地区であり、小田地区の者231人のうち、昭和30年時点で最長居住歴のある者は137人、昭和40年時点は194人、昭和50年時点は138人、昭和60年時点は77人であった(表II-8-2)。

(参考)令和元年度までの集計

中央地区41人 小田地区223人 大庄地区4人 立花地区12人

武庫地区1人 園田地区30人 合計327人

2) 対象期間居住歴による集計

対象期間居住歴による集計において、各地区に居住歴のある者は、中央地区 80 人(男 48、女 32)、小田地区 324 人(男 163、女 161)、大庄地区 22 人(男 14、女 8)、立花地区 50 人(男 25、女 25)、武庫地区 18 人(男 7、女 11)、園田地区 64 人(男 33、女 31)、地区不明 62 人(男 30、女 32)であり、合計で 620 人であった(表Ⅱ-8-1)。

最も多い居住地区は小田地区であり、小田地区の者 324 人のうち、昭和 30 年時点に居住歴のある者は 196 人、昭和 40 年時点は 264 人、昭和 50 年時点は 169 人、昭和 60 年時点は 121 人であった(表Ⅱ-8-3)。

② 施行前弔慰金アンケート回答者

1) 最長居住歴による集計

最長居住歴による集計において、それぞれの地区に最も長く居住していた者は中央地区 14 人(男 5、女 9)、小田地区 68 人(男 32、女 36)、大庄地区 5 人(男 2、女 3)、立花地区 8 人(男 4、女 4)、武庫地区 4 人(男 3、女 1)、園田地区 12 人(男 4、女 8)、地区不明 10 人(男 3、女 7)で、合計で延べ 121 人であった(表Ⅱ-8-1)。

最も多い最長居住地区は小田地区であり、小田地区の者 68 人のうち、昭和 30 年時点に最長居住歴のある者は 41 人、昭和 40 年時点は 59 人、昭和 50 年時点は 42 人、昭和 60 年時点は 32 人であった(表Ⅱ-8-2)。

2) 対象期間居住歴による集計

対象期間居住歴による集計において、各地区に居住歴のある者は、中央地区 21 人(男 9、女 12)、小田地区 107 人(男 51、女 56)、大庄地区 9 人(男 4、女 5)、立花地区 25 人(男 14、女 11)、武庫地区 8 人(男 6、女 2)、園田地区 21 人(男 9、女 12) 地区不明 26 人(男 9、女 17)であり、合計で延べ 217 人であった(表Ⅱ-8-1)。

多い居住地区は小田地区であり、小田地区の者 107 人のうち、昭和 30 年時点に居住歴のある者は 62 人、昭和 40 年時点は 78 人、昭和 50 年時点は 54 人、昭和 60 年時点は 40 人であった(表Ⅱ-8-3)。

表Ⅱ－８－１．尼崎市における地区別居住歴累計（アンケート回答者、エ分類） (人)

給付	行政区	最長居住歴			対象期間に 居住歴がある者		
		男	女	計	男	女	計
医療費・ 未申請弔慰金	中央地区	31	13	44	48	32	80
	小田地区	116	115	231	163	161	324
	大庄地区	2	2	4	14	8	22
	立花地区	5	8	13	25	25	50
	武庫地区		1	1	7	11	18
	園田地区	18	14	32	33	31	64
	地区不明	7	12	19	30	32	62
	合計	179	165	344	320	300	620
施行前弔慰金	中央地区	5	9	14	9	12	21
	小田地区	32	36	68	51	56	107
	大庄地区	2	3	5	4	5	9
	立花地区	4	4	8	14	11	25
	武庫地区	3	1	4	6	2	8
	園田地区	4	8	12	9	12	21
	地区不明	3	7	10	9	17	26
	合計	53	68	121	102	115	217



表Ⅱ－８－２．尼崎市における最長居住地区別累計（アンケート回答者、エ分類）（人）

給付	行政区	最長居住歴	うち、昭和30年時点	うち、昭和40年時点	うち、昭和50年時点	うち、昭和60年時点
			に居住歴のある者	に居住歴のある者	に居住歴のある者	に居住歴のある者
医療費・未申請弔慰金	中央地区	44	23	36	33	23
	小田地区	231	137	194	138	77
	大庄地区	4	2	3	3	3
	立花地区	13	6	7	9	5
	武庫地区	1	0	0	1	0
	園田地区	32	15	17	21	16
	地区不明	19	13	12	9	3
	合計	344	196	269	214	127
施行前弔慰金	中央地区	14	9	11	8	4
	小田地区	68	41	59	42	32
	大庄地区	5	2	3	4	4
	立花地区	8	2	2	6	6
	武庫地区	4	1	2	4	3
	園田地区	12	6	9	8	5
	地区不明	10	7	8	6	2
	合計	121	68	94	78	56

<参考>

尼崎市地区別人口（男女計）（人） 各年10月1日時点

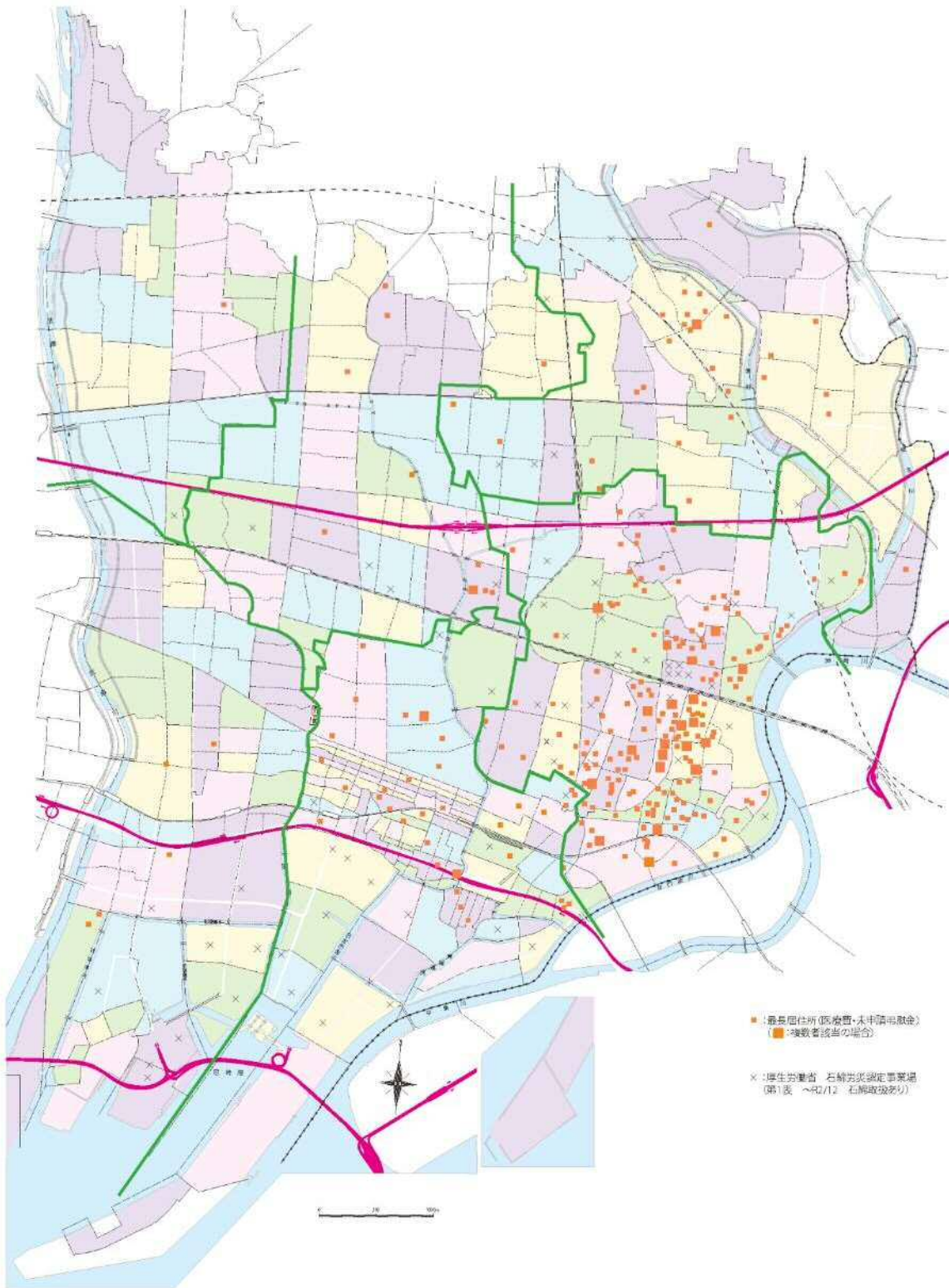
行政区	昭和30年	昭和40年	昭和50年	昭和60年
	中央地区	90,984	99,331	77,010
小田地区	84,986	110,732	100,005	86,524
大庄地区	68,192	98,706	85,833	70,205
立花地区	47,822	93,248	124,252	119,454
武庫地区	13,340	34,604	66,141	76,159
園田地区	30,183	64,369	92,542	93,274
尼崎市合計	335,507	500,990	545,783	509,115

出典：尼崎市統計書（昭和44年、昭和56年、昭和60年）など

表Ⅱ－８－３．尼崎市における居住歴別累計（アンケート回答者、エ分類）（人）

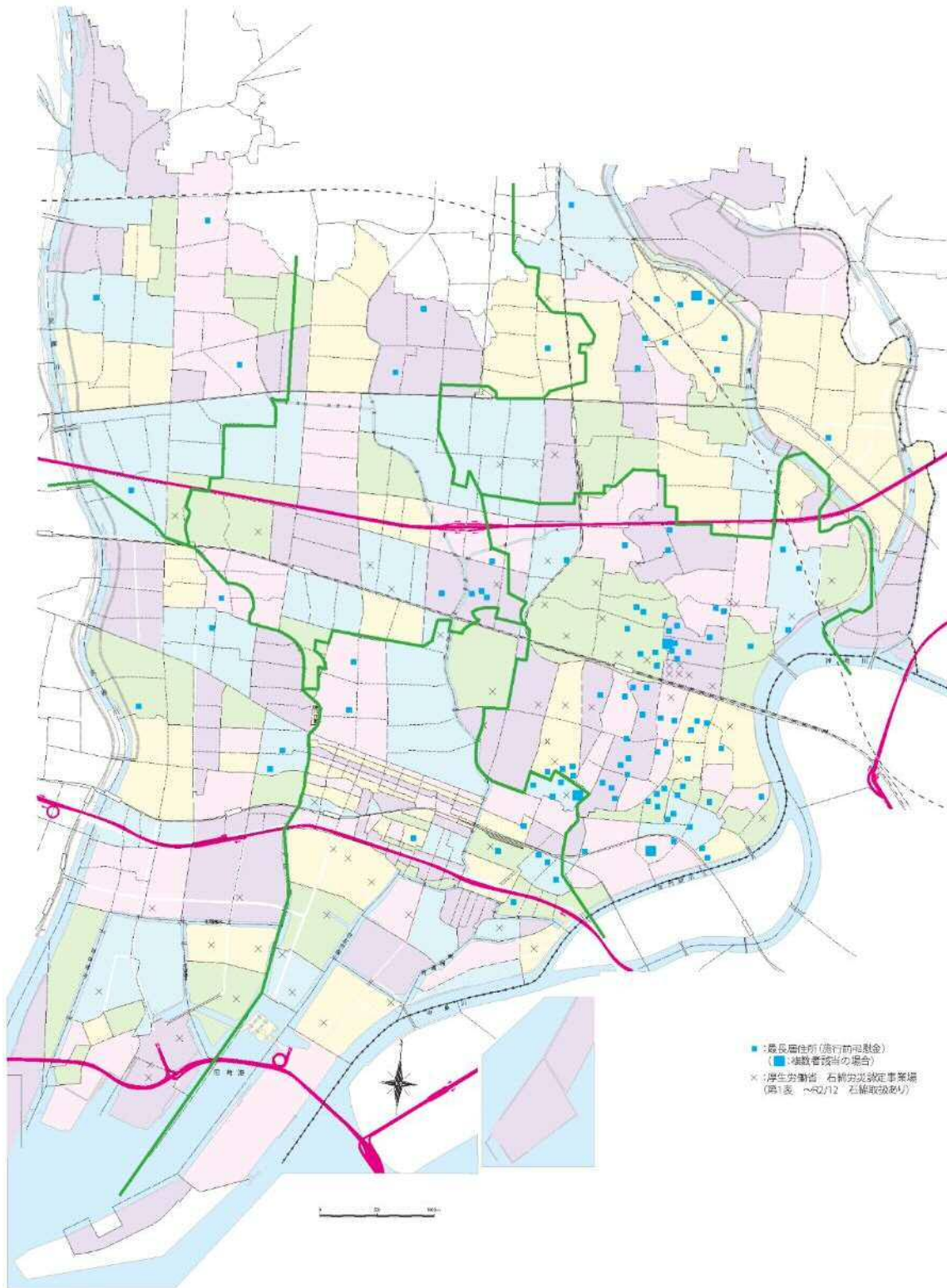
給付	行政区	対象期間に居住歴がある者	うち、昭和50年時点	うち、昭和40年時点	うち、昭和50年時点	うち、昭和60年時点
			に居住歴のある者	に居住歴のある者	に居住歴のある者	に居住歴のある者
医療費・未申請弔慰金	中央地区	80	40	50	35	28
	小田地区	324	196	264	169	121
	大庄地区	22	6	8	5	6
	立花地区	50	11	14	21	18
	武庫地区	18		1	5	8
	園田地区	64	19	27	30	31
	地区不明	62	29	23	15	7
	合計	620	301	387	280	219
施行前弔慰金	中央地区	21	15	13	9	5
	小田地区	107	62	78	54	40
	大庄地区	9	4	7	4	5
	立花地区	25	4	6	11	10
	武庫地区	8	1	3	4	5
	園田地区	21	9	12	12	10
	地区不明	26	8	13	7	3
	合計	217	103	132	101	78

図Ⅱ－8－1 尼崎市・最長居住歴（医療費・未申請弔慰金、全疾病）



令和3年度 独立行政法人環境再生保全機構作図

図Ⅱ－8－2 尼崎市・最長居住歴（施行前弔慰金、全疾病）



令和3年度 独立行政法人環境再生保全機構作図